

たまなび | vol.9 | News

令和7年3月発行

多摩区・3大学連携協議会情報誌

3大学トピックス

専修大学

国際交流センターより
(公開講座情報)  [国際交流センターHP▶](#)

専修大学国際交流センターでは、国際交流協定校等との学生交流及び教員の受入れなど、様々なプログラムを展開しています。2025年度は、ラオス、ニュージーランドから海外客員教授を招聘し、全編英語の公開講座を実施します。海外の大学教授の講義を聴くことができるため、大変好評です。参加費無料、1回完結型の講義です。開催日時など詳しくは、公式Webサイトにてお知らせいたします。

体育事務部より
(ONE DAY TEAM MATE)  [体育事務部HP▶](#)

専修大学では、体育会地域貢献活動の一環としてスポーツ教室などを展開する“ONE DAY TEAMMATE (ワンデーチームメイト)”を毎年6月下旬～12月の間で実施しています。スポーツ教室を通じて大学生のスピードやパワー・テクニック、各競技の魅力を子供達に伝授します。詳細は公式Webサイトにてお知らせいたします。皆様のご参加お待ちしております！

明治大学

キャンパス内にある登戸研究所資料館では5月31日(土)まで企画展「風船爆弾作戦と本土決戦準備—女の子たちの戦争」を開催中です。戦争末期、登戸研究所で開発された「風船爆弾」。和紙をこんやくで貼り合わせた気球に爆弾を搭載し、偏西風にのせて日本からアメリカを直接攻撃するという、一見すると滑稽にみえるこの兵器ですが、当初は生物化学兵器の搭載が計画されていたことを本展では明らかにしました。また、気球製造には全国的女子生徒が動員されたことから、女の子たちが戦争をどう捉えどう日々を送っていたのかという点についても焦点をあてました。ぜひご来場ください。



資料館HP 

入館料 無料 開館日 水曜～土曜 10:00～16:00

日本女子大学

日本女子大学西生田キャンパスの生涯学習センターで2025年前期に開講する公開講座の中から、「オペラを楽しむ」について紹介します。1600年頃に今日のオペラが誕生し約400年の間に多くの作品が作曲されました。主要なオペラ作曲家だけでもイタリアのモンテヴェルディから日本の團伊玖磨まで、9ヶ国50名以上に及んでいます。有名な作品から隠れた名作まで、時代を追いながら作品の紹介を進めます。作品の解説・鑑賞、演奏なども含め、みなさんがオペラに親しみを感じ楽しめるような講座です。今回はロッシェニ作曲 歌劇「アルジェのイタリア女」を取り上げます。



講座「オペラを楽しむ」
日時 10:10～11:40
全4回
6/19
7/3, 17, 31 (全て木曜日)

センターHP  講座詳細 

たまなびとは…

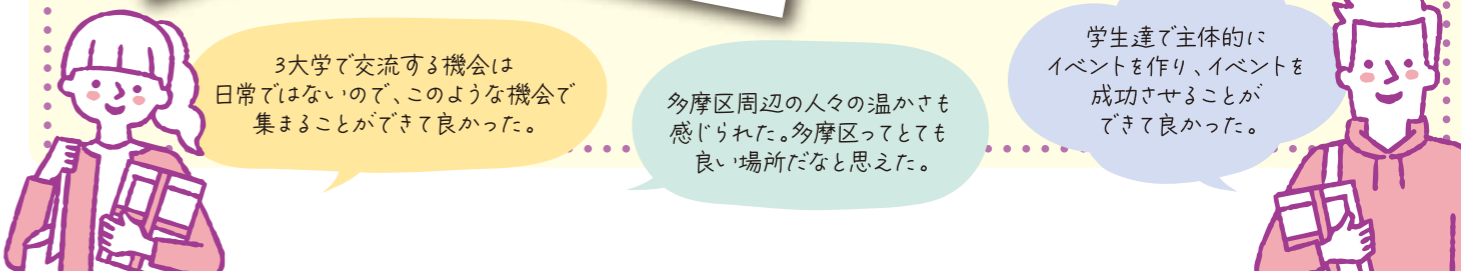
たまなびは「多摩区」+情報発信・案内の「ナビ」と地域の皆様と大学生の「学び」を表現した造語です。本情報誌は区にゆかりのある3大学生(専修大学、明治大学、日本女子大学)と地域の皆様の交流・コミュニケーションを促進し、地域連携を活発にすることを目的としています。

大学生の地域参加促進事業「たまなび」紹介

3大学の学生が多摩区を知り、学び、実践する連続プログラム「たまなび」を毎年実施しています。令和6年度は「多摩区の食を楽しもう」をテーマに、農家など地域の方々から多摩区の魅力を学んできました。成果を発信する場として、12月7日(土)に、多摩区で採れた食材を生かした料理を地域の方々へ提供し、多摩区の食や魅力を再発見していただけの取組を実施しました。




- 多摩区伝統野菜「のらぼう菜」の農家を訪問!
- まち歩きや、地域でのワークショップ実施!
- 地域の方々へ料理を振る舞うイベント開催!
- ミートローフとスイートポテトを提供!
- イベントポスターも自分たちで作成!
- 会場前で展示を行い、地域の方々と交流!
- フレンチシェフとレシピを考案!



3大学で交流する機会は日常ではないので、このような機会が集まるのができて良かった。

多摩区周辺の人々の温かさを感じられた。多摩区ってとても良い場所だなと思った。

学生達が主体的にイベントを作り、イベントを成功させることができて良かった。

令和6年度 大学・地域連携事業取組報告

大学・地域連携事業とは

「大学・地域連携事業」では、大学の専門的な知見を活かして区内の地域課題を掘り起こし、大学、地域、行政の連携により、課題解決に向けた実践的な取り組みを行っています。

報告内容は
区HPでも紹介！



専修大学

デジタル技術を活用した防災まちづくり手法の開発

ネットワーク情報学部が多様な分野の研究者が共同し、川崎市多摩区を対象に、これまでアナログで作られてきた「逃げ地図」のDX化、防災分野での活用が少ないRFIDを用いた災害備蓄のDX化、備蓄物資や農作物を利用した災害食レシピの開発などに取り組みました。

10月12日に、生田キャンパスにて、学生のほか地域の避難所運営に関わる住民ら87人が参加した「防災DXデー」を開催し、研究成果の発表や意見交換を行いました。



明治大学

子どもたちと再発見する多摩区の生物多様性

より多くの生きものと共に暮らせる街について検討しました。大学にハチ宿やコンポストを設置、法面に多摩丘陵の野草を植栽して仕掛けを作り、寺子屋さんの子どもたちと大学構内で観察会を行うと、子どもたちは仕掛けの内外で私たちよりも多くの生きものを発見し楽しんでいました。仕掛けは、慣行から逸脱していると捉えられることが多かったのですが、我々人間の社会的なルールを少しだけ生きもの側に移すことで、より多くの生きものが多摩区に戻ってくることがわかってきました。



日本女子大学

令和の里山の使い方

生田緑地では1900本もの木がナラガレの被害に遭い、人や周辺住宅への被害防止が課題です。対策で重要なのは、木々を切って(萌芽更新して)活用すること、とのこと。令和の時代の里山の手入れの在り方を調査検討しています。緑化フェアでは、消臭用竹パウダーを説明入りで配布するとともに、シンポジウムで生田緑地メンマづくり、ウッドチップ製作、生田緑地アロマの提案を行いました。アロマやメンマは、特に関心の高い方が多いようですので、事業の成り立つ方法を模索したいです。



川崎市市制100周年記念 2024多摩区3大学コンサート



令和6年11月9日(土)、多摩市民館大ホールにおいて第20回目となる多摩区3大学コンサートを開催しました。専修大学【Emo Hill】による人の歌声だけで生み出される絶妙なハーモニー、日本女子大学【コール・メロディオン】の合唱による繊細で美しいハーモニー、明治大学【Wind Orchestra】の吹奏楽ならではの迫力ある演奏が行われました。多摩区民をはじめ、毎年コンサートを楽しみにしている方など多くのお客様が来場され、本格的な演奏を楽しまれていきました。

専修大学

Emo Hill

演奏曲

- ・アイデア
- ・スターライトパレード
- ・MR.TAXI
- ・さよならエレジー
- ・ダンツァーレ
- ・わたしのままで



日本女子大学

コール・メロディオン

演奏曲

- ・さんぽ
- ・やさしさに包まれたなら
- ・世界の約束
- ・～人生のメリーゴーランド～
- ・カントリー・ロード
- ・証
- ・storia



明治大学

Wind Orchestra

演奏曲

- ・アルヴァマー序曲
- ・銀河鉄道999
- ・El Camino Real



専修大学

創立145年鳳祭(学園祭)を11月に生田キャンパスで開催しました。地域の方々にも多数お越しいただき、模擬店やライブの他、作品展示や研究発表など、日頃の学生の成果をご覧いただきました。なお、2025年度は11月7日～9日に開催を予定しています。



日本女子大学

日本女子大学ラクロス部は毎週土曜日と長期休暇期間中に西生田キャンパスの大学グラウンドにて練習を行っています。2024年度は惜しくも2部昇格を逃す結果となりましたが、気持ちを新たに2部へ振り返ることを目標に練習に励んでいきます。

自然豊かで広大な西生田キャンパスは四季折々の姿を見せ、私たちに和ませてくれます。

キラリ☆ 3大学



明治大学

七夕観望会は、地域の小学生に七夕の劇を披露し、星空観察や星の写真鑑賞を通じて天文への興味を育むイベントです！

私たちと一緒に夜空を楽しみましょう！